

平成 28 年度 第 12 回 理事会議事録

日時：平成 29 年 3 月 28 日（火）19：00～20：30

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、高村、磯野、有泉、名取、古屋、井村、大西、三科

(部長) 小林泰、入倉

書記：内田

会員管理情報

慶事 0 件 弔事 0 件 施設数 127

会員数 812 名 (施設 757 名 自宅 55 名) 休会 59 名

I. 審議事項 (全 3 題)

1. 企画局 調査研究部 (井村局長)

「ケアマネージャーのリハビリに対する意識調査 (仮)」について

主旨は良いと思うがどういう意図で何を知りたいか、それをどう活用したいのかを明確にした方がよい。

課題①について施設一覧は県の HP に掲載されていると思われる。②③についてもケアマネの協会に事務局で問い合わせ対応できることなので問題はないと思う。

地域リハ・ケア推進を考える会として調査をしていくか、PT 単独でするのかを協議した方がよい。

PT として調査してみたいが、ケアマネの中には PT と OT の区別がつかない人もいる。もう少し目的を明確にして調査を進めていきたい。

2. 学術局 学術研修部 (名取局長)

「平成 29 年度第 1 回～2 回学術研修会」開催について (資料 1-1 参照)

第 2 回学術研修会の日程が長野で開催される関ブロと重なってしまう。隣県で長野県士会にはお世話になっているので、日程が重なってしまうのは好ましくない。日程を再検討する。第 1 回研修会は予定通りの日程とする。

3. 事務管理局 総務部 (有泉局長)

「慶弔規定」について (資料 2-1 参照)

「士会員本人、長年理事として貢献していただいた方の場合は香典と生花を出すのはどうか」、「参列できるのであれば弔電はなくてもよいのではないか」、「協会関係者の場合は、現在の 3 役のみには弔電を出すのがよいのではないか」、「親族からすると生花を送られると嬉しいので会員の 1 親等には香典は出さず、生花のみを出す方がよいのではないか」、「士会員以外の場合 (知事や医師会、看護協会等の

関係者) は、OT、ST 士会との関係もあるので PT 士会だけでは決められないところがある」。

士会員以外の場合の対応については、6 月の 3 士会の連絡会議に PT 士会として議題にあげる。

慶弔規定については継続議題とし、来年 1 年かけて規定を見直していく。

II. 報告事項 (全 13 題)

1. 各種委員会報告

・地域支援事業推進委員会 (三科局長)

3 月 1 日～2 日、茨城で開催されたコーディネーター養成研修会に参加した。シルバーリハビリ体操を県士会の中や地域の自治体に普及するように工作活動を推進していく内容だった。山梨県は 100 歳いきいき体操を実践し、3 士会でも推進しているので、実際にシルバーリハビリ体操を山梨県士会として勧めていくことは難しい。後日協会から連絡がくる予定なので小林会長よりその旨を伝えていく。

・訪問理学療法委員会 (有泉局長、代理報告)

小林委員長より報告のメールがあった。

H29 年度第 8 回訪問リハ・地域リーダー会議が H29. 5 月 19 日～20 日に開催される。昨年同様、甲府共立診療所の柴田佳介先生に参加を依頼する。

リハ 3 団体協議会訪問リハビリテーション委員会の事務局も同様に柴田先生に依頼する。

・災害対策準備委員会 (小林会長 有泉局長)

「第 3 回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会」議事録報告 (資料 3-1 参照) 設立総会及び記念式典は 7 月 14 日に決定した。

・特別支援教育委員会 (有泉局長)

委員会会議報告 (資料 4-1) 参照

・「やまなし地域リハ - ケアの推進を考える会」

報告事項なし。

2. 企画局 (井村局長)

・企画研修部

「H28 年度企画研修部研修会」について (資料 5-1) 参照

「公開講座」の報告

清水宏保氏を講師として招聘した公開講座を 3 月 19 日に開催した。スタッフを含めて参加者は 86 名で一般参加者が多かった。PT の広報、啓発につながり、研修会後に関心をもってロコモの検査をする参加者がいた。

3. 事務管理局 (有泉局長)

①HP について

・研修会カレンダーの利用について

HP を管理している中込先生より、あまり利用できてないので積極的に活用してほしいとの連絡があったので、おねがいする。

*一方、ヤフーカレンダーは内部の調整用のみに使用する。3 役が出るような会議、研修会等はヤフーカレンダーを活用して、重複が無いようにしてほしい。

・お知らせ欄の活用について

サポーターズを更新した場合はお知らせ欄に「サポーターズ up しました!!」と表示するようにしていく。

・会長あいさつ、分掌規定等内容を更新していく。

②会費未納者（リストは当日回覧）

現在、未納者は 9 名。連絡不能だった方のうち 2 名が支払いを行った。連絡先が分かっている未納者は 3 名。そのうち 1 名は育休中で長野に家を建てている。1 名は病氣療養中。あと 1 名は直接会う機会があり話をしてある。

③H29 年度、事業（案）、予算（案）、事業報告、決算報告の作成と提出について

資料の訂正等の連絡をさせて頂くこともあると思うが協力をお願いしたい。

④教会からのヒアリング（聞き取り）について

6 月も候補に入れて調整中。

⑤日程の確認

年度末監査：4 月 20 日（木）に開催。

総会：5 月 16 日（火）場所は未定。大木記念ホールの予約状況を確認してもらう。

PT 士会交流会：6 月 9 日（金）ベルクラシックで開催。担当幹事を湯村温泉病院の藤田先生に打診をする。

⑥後援承認 1 件：交通事故被害者家族ネットワーク講習会

⑦県の人事について

あけぼの医療福祉センターに在籍していた事務局総務スタッフの 1 名が退職、1 名が異動により、事務局業務に携わるスタッフが少ない中で業務を行っている。年度初め、業務がスムーズに進まない点があるかもしれないが御承知おき下さい。健康長寿推進課の OT の籍に PT 秋山先生が入ることになった。

また、峡東保健所に新たに OT が 1 名入ることになった。

III. その他

・士会 HP のパスワードについて

事務局でまだパスワードの変更登録をしていない。今後実施していく。

・備品管理表について（写真資料参照）

公開講座部スタッフのホルダーがなくなっている。

前担当者に確認していく。

IV. 次回の年度末監査、理事会日程について

日時 平成 29 年 4 月 20 日（木）19：00～

場所 県士会事務所

連絡 4 月 17 日（月）までに審議事項および資料を事務局（有泉理事）へ提出する。
議題がない場合でも事務局へ連絡する。

V. 会長より

・3 月 6 日に JRAT の会議があり、発足式が 7 月 14 日に決まった。

・3 月 10 日に健康あ学大学の卒業式に出席した。

・公開講座がいつになく盛況でよかった。

・協会の理事選に伊藤先生が当選された。